

議 事 録

会 議 名	令和6年第2回江南警察署協議会（定例会）																												
日 時 ・ 場 所	<p>令和6年5月28日(火) 午後1時55分から午後3時45分までの間</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>江南警察署 講堂</p>																												
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">小川 枝里子</td> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">森田 美奈</td> <td>副会長</td> </tr> <tr> <td>中島 敏哉</td> <td>委員</td> <td>前田 弘秋</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>塚本 由美</td> <td>委員</td> <td>上村 隆夫</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>中村 将人</td> <td>委員</td> <td>村瀬 秀子</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>松田 光寿</td> <td>委員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名（定数10名）</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">谷口署長</td> <td style="width: 50%;">三村副署長</td> </tr> <tr> <td>萬木警務課長</td> <td>大谷会計課長、土屋生活安全課長</td> </tr> <tr> <td>鈴木地域課長、</td> <td>長尾刑事課長、山下交通課長</td> </tr> <tr> <td>鬼頭警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3 有識者等</p> <p style="text-align: center;">なし</p>	小川 枝里子	会長	森田 美奈	副会長	中島 敏哉	委員	前田 弘秋	委員	塚本 由美	委員	上村 隆夫	委員	中村 将人	委員	村瀬 秀子	委員	松田 光寿	委員			谷口署長	三村副署長	萬木警務課長	大谷会計課長、土屋生活安全課長	鈴木地域課長、	長尾刑事課長、山下交通課長	鬼頭警備課長	
小川 枝里子	会長	森田 美奈	副会長																										
中島 敏哉	委員	前田 弘秋	委員																										
塚本 由美	委員	上村 隆夫	委員																										
中村 将人	委員	村瀬 秀子	委員																										
松田 光寿	委員																												
谷口署長	三村副署長																												
萬木警務課長	大谷会計課長、土屋生活安全課長																												
鈴木地域課長、	長尾刑事課長、山下交通課長																												
鬼頭警備課長																													
諮 問 事 項 等	高齢者（歩行者・自転車）の交通死亡事故抑止																												
答 申 等 の 概 要	<p>1 幅広い高齢者を対象とした魅力的な交通イベントの企画、開催及び、SNSを活用した広報活動の推進</p> <p>2 歩行者、自転車、自動車のマナーやルールを守り、マナーやルールについて家族のコミュニケーションの場でもしっかり学んでもらう活動</p> <p>3 赤色灯の点灯の継続と反射材を必ず身に付けてもらう活動の推進</p>																												
そ の 他	次回開催予定 令和6年9月中旬頃																												

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警務課長説明）
	(1) 諮問事項
	警察官採用 ～優秀な人材の確保のために～
	(2) 答申事項
	ア 警察に興味を持ってもらうためインターネットや各種参加型イベントを活用した採用広報活動を推進
	イ 将来を見据えて中学生・高校生などに身近なイメージを持ってもらうための広報活動
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	○ 幅広く人材を確保するため体験型の業務説明会を開催
	スマートフォンによるネット広報、受験予定者への業務説明会を開催し、若手警察官の実体験の話、指紋採取などの鑑識活動を体験してもらうなど、警察に興味を持ってもらう取り組みを推進。
	イ 答申事項イについて
	○ 「中学生に対する出前授業」を推進
	大学生、高校生を対象とした出前型採用活動を将来を見据えた長期的な採用活動として中学生まで幅を広げて推進。
	生徒が興味を引きそうな鑑識の指紋採取、警備犬や災害警備活動訓練の見学を実施。
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
まっても渡らない場合の対応が難しい。	
委員	・ 事故の相手方として車が多いと思うが、車の運転手が気をつける ことが必要である。
	・ 自転車を抜くときのルールが分かりづらいと感じる。
	・ 高齢歩行者の事故原因として、横断歩道ではない場所の横断が多 くある。
委員	・ 横断歩道付近での徹底した交通取締りを実施してほしい。
	・ 以前横断歩道で車の止まらない県についての報道があったが、横 断歩道では必ず止まるという意識付けが必要である。
	・ 横断歩道がある横の交差点で自転車が渡ろうとして止まっている のをみて車が止まる場合もあるが、逆に車同士の追突の可能性もあ るので注意が必要である。
委員	・ 歩行者に横断歩道を渡ることを意識付けさせ、横断する際に手をあ げる等の横断する意思を表示することも必要である。
	・ 各イベントへの参加者が固定化しているのが現状であり、普段参 加しない人の参加を促す必要がある。
	・ 新聞などにお金がかかるかもしれないが広報活動を載せてもらう ことも必要と感じている。
委員	・ 自治体の広報誌や企業の社内報への掲載依頼をしたらどうか。
	・ 小学校での啓発活動もチラシの配布は先生からは子供はカバンに チラシを入れっぱなしにするという話があり、昼食時などに校内放 送で話してもらう方が効果がある。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
委員	<ul style="list-style-type: none"> 啓発活動の場所を、高齢者のサロン活動の場や民生委員の集まりなどを活用する。 交番だよりを病院待合室等の掲示板に掲示すると、見てもらえるのではないか。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> 自転車が軽車両といわれるが、特に高齢の方は自転車のルールのない時代に育っており、運転免許を持たない方には交通ルールについての広報が必要である。 自転車利用者に事故時のヘルメットの有効性を知らしめることが必要である。 啓発活動をT i k t o kなどで配信していく必要がある。 高齢者が自転車に乗車してる際に後方を確認せずに道路を横切る場合が多い。 		
委員	<ul style="list-style-type: none"> パトカーが赤色灯を点灯して巡回すると車の速度が落ちる。 反射材は車の運転手からも確認しやすく反射材の普及活用で事故の抑止につながると思う。 暗い服装での外出を控える。 		
6 答申			
(1) 幅広い高齢者を対象とした魅力的な交通イベントの企画、開催及び、SNSを活用した広報活動の推進			
(2) 歩行者、自転車、自動車のマナーやルールを守り、マナーやルールについて家族のコミュニケーションの場でもしっかり学んでもらう活動			
(3) 赤色灯の点灯の継続と反射材を必ず身に付けてもらう活動の推進			
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

